

「住民が帰属意識を持てるような地理的一体性」に関するデータ

※ 国土審議会における区割りに関する議論において参考にされたデータより抜粋

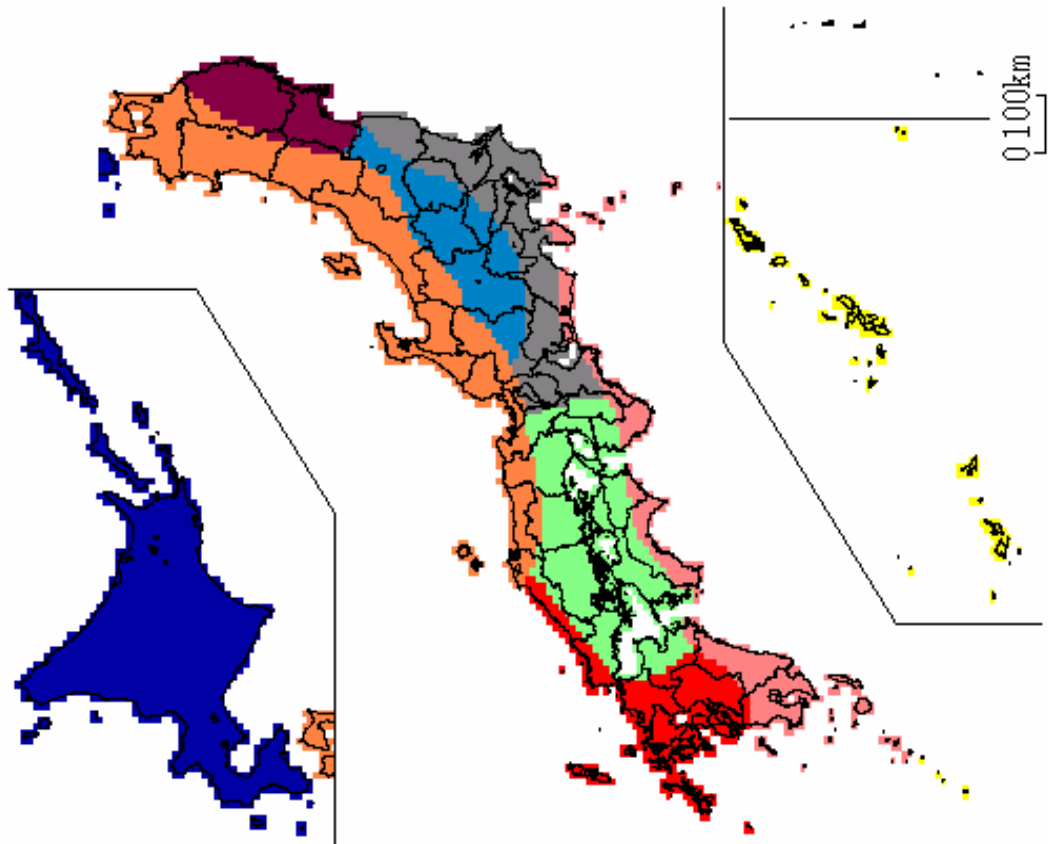
出典	データ	ページ
国土審議会	気候	1
	生物多様性保全のための国土区分	2

2. 自然、歴史・文化の観点からみた国土区分

気 候 区 分

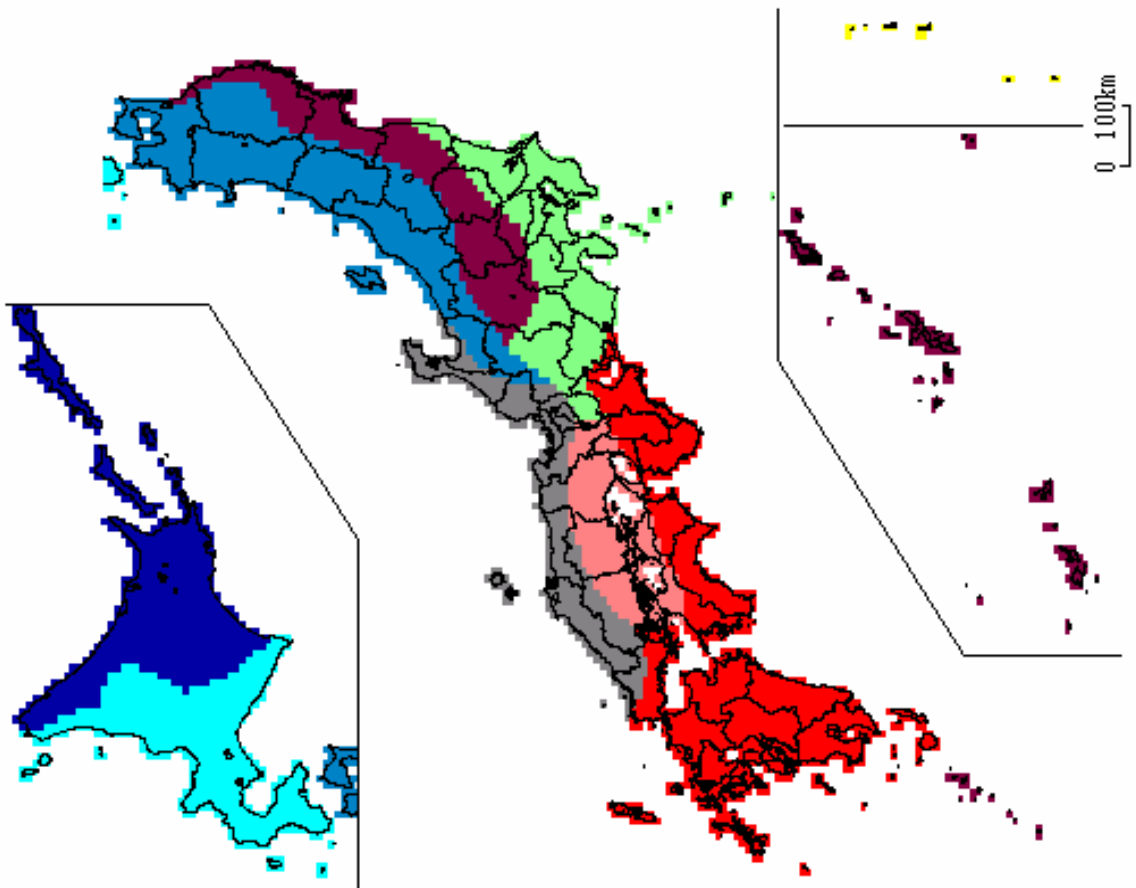
北海道	三陸	内陸	関東・東海	瀬戸内	南海	西九州	日本海側	南西諸島	不明
北海道	100%								
青森県							100%		
岩手県	80%						20%		
宮城県	100%	0%							
秋田県	0%						100%		
山形県	10%						90%		
福島県	0%	40%	40%				20%		
茨城県			100%						
栃木県		80%	20%						
群馬県		100%							
埼玉県		60%	40%						
千葉県			90%		10%				
東京都		10%	20%		40%				30%
神奈川県			100%						
新潟県		0%					100%		
富山県							100%		
石川県							100%		
福井県							100%		
山梨県		70%	30%						
長野県		60%	0%				30%		
岐阜県		40%	10%				50%		
静岡県		0%	60%		40%				
愛知県			80%		20%				
三重県			60%		40%				
滋賀県			80%				30%		
京都府			10%		40%		50%		
大阪府				100%					
兵庫県				70%			30%		
奈良県			20%	60%	20%				
和歌山県				40%	60%				
鳥取県				0%			100%		
島根県				20%		40%	40%		
岡山県				80%			20%		
広島県				100%					
山口県				60%					
徳島県				70%	30%				
香川県				100%					
愛媛県				100%					
高知県				30%	70%				
福岡県				10%		90%			
佐賀県						100%			
長崎県						100%			
熊本県					0%	100%			
大分県				60%	10%				
宮崎県					90%	20%			
鹿児島県					70%	10%		20%	
沖縄県								100%	

割合は、(各都道府県の各区分のメッシュ数) ÷ (各都道府県に属するメッシュ数) で算出(一の位を四捨五入)
各都道府県の色は、各都道府県の気候区分のうち最大の割合のものに色を付けた。
ただし東京都については島部を除いて最大の割合とした。
平成15年度「自然・歴史・文化の観点からみた都道府県域を超える圏域の検討調査(国土交通省国土計画局)」
に基づき国土交通省国土計画局作成
なお、気候区分は前島郁雄氏による区分を参考にした(出典:藤岡謙二郎等「日本地誌」,2004年)



生物多様性保全のための国土区分

	北海道 東部	北海道 西部	本州中北部 太平洋側	本州中北部 日本海側	北陸・山陰	本州中部 太平洋側	瀬戸内海 周辺	紀伊半島・ 四国・九州	琉球列島	小笠原諸島
北海道	50%	50%								
青森県			10%	90%						
岩手県			40%	60%						
宮城県			80%	20%						
秋田県				100%						
山形県				100%						
福島県			50%	40%		10%				
茨城県			0%			100%				
栃木県			80%	0%		20%				
群馬県			90%	10%						
埼玉県			50%			50%				
千葉県						100%				
東京都			0%			70%				30%
神奈川県						100%				
新潟県				100%	0%					
富山県				50%	50%					
石川県				0%	100%					
福井県				10%	90%					
山梨県			20%			80%				
長野県			80%	20%		20%				
岐阜県			10%	30%	10%	50%		0%		
静岡県						100%		30%		
愛知県						70%		90%		
三重県					50%	40%	10%			
滋賀県					60%		40%			
京都府							60%	40%		
大阪府					20%		70%	0%		
兵庫県							10%	90%		
奈良県							0%	100%		
和歌山県										
鳥取県					100%					
岡山県					100%					
広島県					20%		80%			
山口県					40%		50%	0%		
徳島県					30%			70%		
香川県							10%	90%		
愛媛県							100%			
高知県							50%	50%		
福岡県							0%	100%		
佐賀県								100%		
長崎県								100%		
熊本県								100%		
大分県								100%		
宮崎県								100%		
鹿児島県								70%	30%	
沖縄県									100%	



割合は、(各都道府県の各区分のメッシュ数) ÷ (各都道府県に属する総メッシュ数) で算出(一の位を四捨五入)
各都道府県の色は、各都道府県の生物多様性保全のための国土区分のうち最大の割合のものに色を付けた
平成15年度「自然・歴史・文化の観点からみた都道府県域を超える圏域の検討調査(国土交通省国土計画局)」
に基づき 国土交通省国土計画局作成
なお、「生物多様性保全のための国土区分」は、平成10年版環境白書を参考にした